

第5回久留米市総合計画審議会（要旨）

1 開催日時

令和7年7月10日(月)15時00分～16時00分

2 会場

えーるピア久留米 301・302学習室

3 出席委員（順不同）

委員25名

堺太一郎委員、山崎ケブン委員、石井秀夫委員、山下尚委員、江頭理江委員、永松千枝委員、佐田典子委員、西村英治委員、堀田富子委員、元石征吾委員、森山秀子委員、大治太郎委員、片岡靖子委員、樋口孝司委員、荒井功委員、小田まり子委員、井手悠一郎委員、酒井道宏委員、石丸修平委員、矢次恵美子委員、吉中美保子委員、永井洋子委員、佐藤有里子委員、堀江桃子委員、福田桂子委員

4 欠席者

委員6名

穴見英三委員、檜橋裕章委員、柴本喜久男委員、矢野彰委員、首藤 有一委員、翁昌史委員

【議事次第】

1 開会

2 委員紹介

3 議事

(1) 久留米未来デザイン計画 2035 の最終案について

(2) 久留米市総合計画審議会答申（案）について

4 その他

5 閉会

【配付資料】

- ・久留米未来デザイン計画 2035 の概要について・・・資料1
- ・久留米未来デザイン計画 2035 全体図・・・資料2
- ・第2回総合計画審議会分科会でのご意見について・・・資料3
- ・久留米市総合計画審議会答申（案）・・・資料4
- ・久留米未来デザイン計画 2035 最終案・・・資料5

【議事録要旨】

1 開会

事務局より、会議の成立と傍聴希望者なしを報告

2 委員紹介

吉富 巧 委員（市議会議員）

3 議事

(1) 久留米未来デザイン計画 2035 最終案について

事務局より、「説明久留米未来デザイン計画2035 最終案」について、資料5を用いて説明

《意見》

○堀田委員

本編18ページの「女性にとって魅力的な労働環境の整備促進」に関して、魅力的という言葉としては、とても美しいが、具体的なものが見えないので、見えるようにして欲しい。またどんな労働環境整備なのかについても具体的に記載してほしい。

本編49ページの「地域コミュニティの活性化」について、前回の分科会で多様な人材の発掘育成に女性の人材が不足していると意見がでていた。私も同意見で、女性がなぜ流出しているのかに着目し、女性という言葉盛り込んだ方が、市の方針としてははっきりするのではないか。

■事務局

18ページにおける「女性にとって魅力的な労働環境の整備促進」に関して、具体的な言葉にしてほしいとご提案いただいたが、事務局としては、働きやすい、活躍しやすいを含めて「魅力的な」という言葉で記載させていただいている。具体的な部分に関しては、事業計画に記入しているため、本稿のまま進めさせてほしい。

49ページにおける「地域をともに創る地域コミュニティの活性化」について、地域での女性の活躍は大変重要なテーマだと認識しているが、障害者や高齢者などを含んだ多様な人材の発掘・育成に関しても大切だと思っている。それらを総合的に踏まえて、現行の基本計画の記載については、本稿でいきたい。

○堀田委員

私が申したいのは、久留米未来デザイン計画の本編を見た時に、市が力を入れているところをハッキリさせた方がいいのではないかと。また、魅力的などの言葉ではなく、より具体的なイメージが出来るような文言がいいのではないかと。ことである。

■事務局

基本構想や計画の部分では、文言として具体的な取り組みまでを書き込め切れないところもあってこのような記載をしている。施策指標の部分や基本目標の部分でも女性の参画に関して整理をしているので、本稿でいきたいと思う。

○樋口委員

現代の考え方として、男女にこだわらない風潮があるので、男女という言葉にこだわらなくても良いのではないか。

○大治委員

表現的に、ジェンダーにこだわらずに、多様性が求められている時代なので、女性という言葉で限定するよりも、多様性で包括した方が良いのではないか。

また、施策指標において、校区コミュニティ組織における女性役員の加入割合というものもあり、女性に関して協議されているので、それで良いのではないか。

○堀田委員

現在においても、男女の賃金格差など問題が数多くあるので、ジェンダー平等を総合計画の中で出してほしいという意見である。

○片岡委員

障害者地域生活支援協議会の立場からすると、障害の方に関して、多様な方がいらっしゃるの、ジェンダーを強調するのは納得できない部分がある。

○荒井会長

男女平等は非常に複雑な問題であり、情勢によって変化すると思う。久留米市がこの男女平等を目指しているということは基本目標の「自分らしく輝き続けられる社会」でも組み込まれている。

久留米市として取り組むとなると、産業政策等が絡んでくる為、久留米市だけで対応できるのかなど考える必要性がある。

今回の基本構想や計画の部分では、文言として具体的な取り組みまでを書き込め切れないところもあるので、今回のプランでいきたいと思う。

(2) 久留米市総合計画審議会答申（案）について

事務局より説明、「久留米市総合計画審議会答申（案）」資料4を用いて説明。

4 その他

■事務局

本日ご審議いただきました答申については、来週金曜日7月18日に会長、副会

長方から市長へ本資料を提出していただく方向で進めるので、ご報告する。

5 閉会